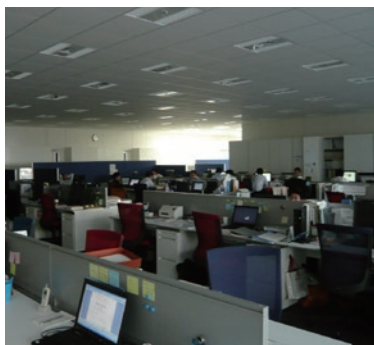




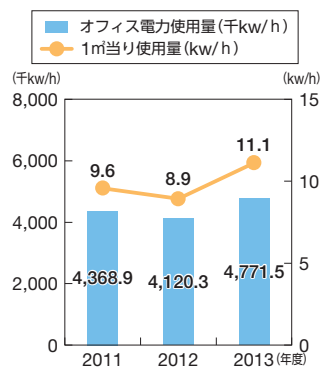
エネルギー使用量の削減

大成ロテックでは、オフィスの電力使用量、業務用に使用する乗用車の燃料使用量削減を目標に掲げて活動しています。

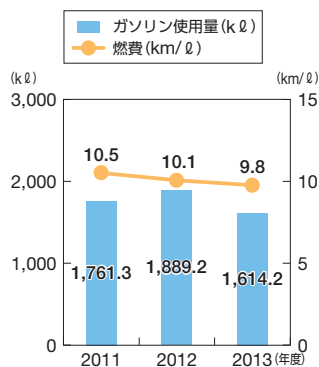
2013年度もオフィスの電力使用量削減のため、クーリビズの実施、LED電球の導入等を実施しましたが、夏の猛暑、冬の厳寒の影響により1㎡当たりの電力使用量は増加に転じてしまいました。また、業務用に使用する乗用車の燃料使用量削減のためハイブリッドカーの導入、省エネ運転の徹底等に努めましたが、燃費は、若干上昇しました。来年度は省エネ型の設備の導入とハイブリッドカーの更なる導入で、エネルギー使用効率アップを図っていきます。



▶ オフィス電力使用量



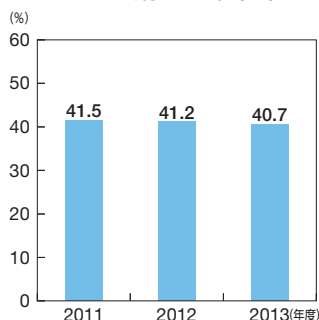
▶ ガソリン使用量



グリーン購入費比率の向上

グリーン購入を増やすことは、環境配慮意識を向上させるとともに限りある資源を有効に活用することに繋がります。大成ロテックは今後もグリーン購入の推進を通じて循環的社会形成の一翼を担っていきます。

▶ グリーン購入比率 (%)



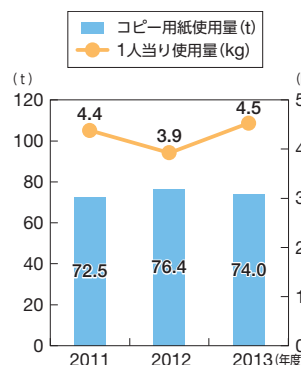
コピー用紙の削減

大成ロテックでは、コピー用紙使用量削減に取り組んでいます。従業員の間で両面コピーの実施、ミスコピー紙の裏面使用に努めています。2013年度は総使用量、一人当たりの使用量ともに上昇しましたが、今後も継続して削減活動を展開していきます。

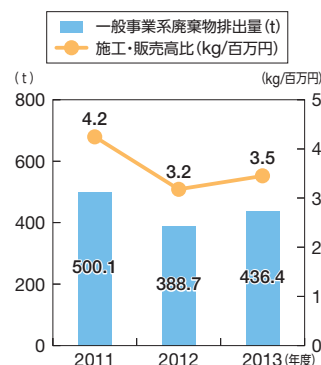


裏紙用ゴム印

▶ コピー用紙使用量



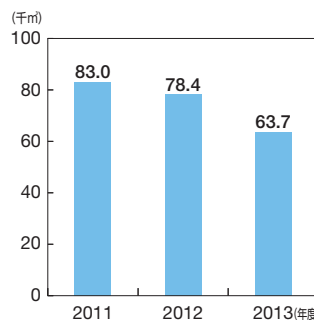
▶ 一般事業系産業廃棄物排出量



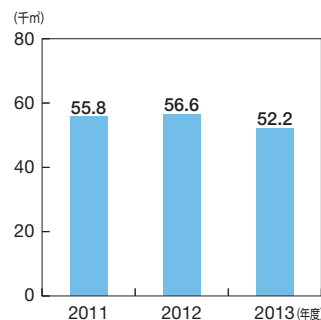
水道、ガス使用量の削減

大成ロテックは「貴重な資源を有効に活用する」という基本的な考えのもと、水道、ガスを使用してまいりました。使用数量も年々減少傾向にあります。

▶ 水道使用量 (千㎡)



▶ ガス使用量 (千㎡)





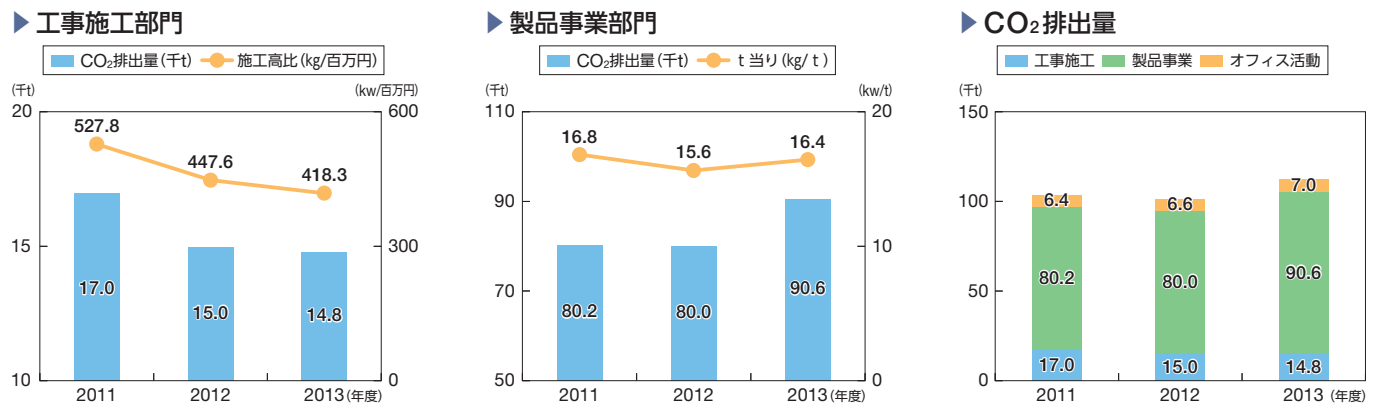
環境負荷物質の排出と削減状況

大成ロテックは、道路などの施工や合材製造、営業活動、技術開発・研究活動、オフィス活動その他の日常業務を通じて、以下のような環境負荷物質を排出しています。と同時に、舗装工事現場から排出されるアスファルト、コンクリートの廃材などを再生する中間処理プラントにより、最終処分量の削減に貢献しています。



CO₂排出量削減への取り組み

大成ロテックでは、低炭素化社会実現を目指し、施工時、製品製造時のCO₂削減に努めています。



工事施工部門ではCO₂排出量の施工高比を低減することが出来ました。製造事業部門では、製造数量の大幅な増加に伴いCO₂排出量も増加し、製造t当りも微増ではありますが、前年度を上回ってしまいました。製造事業部門はこれを課題とし取り組んでいきます。